

今日は水曜日である。

今日のバンクーバーは日曜であるが、今朝のイエスについての福音書を拝読すると水曜日である。ただの水曜日ではない。イエスの生涯（宣教にかかわった）最後の水曜日である。明日は、聖餐式が確立された後、イエスが逮捕される木曜日であり、金曜日にイエスは処刑される。従って本日は、イエスの生涯がほぼ終焉する水曜日である。

どうして今、イエスの生涯が終わる日課を拝読しているのだろうか？ 11月だから？ 教会歴の終わりに近付いている。教会暦はイエスの生涯を基盤としている。従って教会暦の最後に、私たちはイエスの生涯終焉について拝読するのである。

イエスの生涯最後の水曜日は、昨日の前の日であった。イエスは人々を寺院から追い出し、その人々は貧しい人々を食いものにして利益を得ていた。彼らは寺院で参拝するために、生け贄を買わなければならなかった。人々は、特に貧しい人々は騙されていた。そして人々は寺院に入り、神の正義、公正さ、愛にふれることができた。

イエスが、貧しい人々を騙し利益を得る人々を寺院から追い出されたのがよく分かる。イエスがなされたことで、権力者がイエスを憎んだことがよく分かる。

翌日の火曜日にイエスはある話をされた。それは指導者たちがブドウ園主の息子の殺害を企て、ブドウ園を盗もうとした。イエスは宗教指導者が盗みを働いていると述べられた。彼らがさらに怒ったのがよく分かる。イエスは彼らの事実を述べられたのだ。

そして指導者たちは、イエスを国家反逆罪で処刑されるように罠をかけようとした。それはローマ貨幣を使って、神であると宣言しているローマ皇帝を、イエスは信じていなかったと言わせようとした。

イエスは彼らに試まれた。最初に、神を愛し、隣人を愛することが一番大切であるとの旧約聖書を引用された。さらにイエスはダビデのおもしろい物語で指導者たちを試まれた。それはダビデが、聖書が決してしてはならないと伝えている祝福されたパンを食べことだ。指導者たちが、いかに神を愛すること、隣人を愛することに無知であるかを示すためだ。一般の人々はそれは大笑いをしたであろう、もし誰かが宗教指導者たちが聖書や神について無知であるとの事実を告げたなら。彼らが宗教上の愛を指導するには卑しかった。

そしてイエスは今日の物語を語られた。それはイエスが最後に語られた物語である。  
献金箱に2枚の小さなコインを捧げた女の物語である。  
これば最後のひとつになったのは、最も大切な物語であるに違いない。  
イエスがどうして処刑されるのか、その後、何が起きるのかについて説明する物語である。

イエスは宗教指導者たちを語ることから始められた。彼らは高価な服を着ることや、印象よく歩き回り、すべての人から注目されることが大好きで、誰よりも偉いと感じていた。それが彼らの関心事である。彼らはどのように裕福となったのか？  
彼らは貧しい女たちの家を略奪し、それらを売りさばき、女たちは路上生活者となる。彼らは人々が聞こえる所で長い祈りを捧げ、人々は称賛する。

恐ろしいほど静まり返っていたに違いない。ピンの落ちるのが聞こえるほどだった。  
すべての人はそれが事実であるのを知っていた。しかし誰も敢えて言い出さなかった。  
しかしイエスは危険な事実を敢えて告げられた。多くの人々は、イエスが翌日の夜に逮捕されても驚かなかった。

しかしイエスはことをさらに悪化させられた（女の行為を褒められたので）。  
イエスは、家を略奪された貧しい女たちの一人が、2枚の25セント硬貨を入れるのを  
ご覧になっていた。それが彼女が持っているすべてであるのを知った。  
イエスは驚かされた。この女は神を深く愛していたので、最後の2枚を捧げたのだ。  
彼女は金銭を全く所持しない最貧困者であった。しかし彼女は神と隣人を愛していた。

この物語は本当に、深く愛される路上生活の女についてではない。  
なぜならイエスは彼女の50セントの価値を指摘されているからだ。  
それは宗教指導者たちが、多額の金銭を献金箱に入れるより遥かに価値があるからだ。  
彼女の50セントは、どんな大きな奉納物より価値があるのだ。  
彼らは指導者であり、大切な人々であり、すべての人が仰ぎ見る人々である。  
イエスは彼らの公共での気前よさは、50セントより価値がないのだろうか？  
指導者たちは屈辱されたのだ。

あなたが誰かにお金を与える時、何かの見返りを期待する。衣類店でお金を支払えば、  
セーターを得ることができる。Canadian Tire でお金を支払えば、電子レンジを得る。  
見返りの何かを期待する。この宗教指導者は何をしようとしていたのか？  
彼らは天国の場所を買うために、より印象よく見られるために、評価と重要性和人々の  
上に立つ権力を買うために、多額の金銭を捧げた。



この貧しい女は50セントで何を買おうとしていたのか？ 何もない。ただ捧げたのだ。

この路上生活女は、愛の栄光に包まれた長い衣をまとっているとイエスは述べられる。金持ちの男たちは、ぼろをまとっている。すべての人々は、それが真実だと知っている！そして一般の人々は、（イエスが述べられたことを）大喜びする。

今日の（聖書の）水曜日は、イエスが逮捕される日である。すばらしい物語であると同様に、何が起きるのかの予言である。人々は自分の身勝手さを晒したくない。

（少なくとも彼らの内に今だ希望がある。今だ真実を知るために奥深く入り込む）

しかし彼らは権力を求め、乱用し、権力を維持するためにイエスを処刑した。

何が本当に起りつつあるかをイエスが示されている。イエスは暴徒たちが、本当に何をしているのかを示す試みをなされる。なぜなら、イエスは暴徒たちを愛されているから。

もちろんイエスは暴徒たちを愛されている。虐待するのではなく、愛することができる彼らを愛することをお望みである。従ってイエスは彼らが何をしているかを示されなければならない。指導者たちは貧しい人々の家を略奪して、さらに裕福になっている。

よく知られているではないか？ それは今日でも起きている。

イエスは指導者たちに、何も所持しない貧しい路上生活女のようになることを勧めている。

なぜなら指導者たちは（心に）本当に何も持っていないからだ。

この今、彼らはどんな愛も持っていない。それは彼らは何も持たず、貧しいからだ。

しかし指導者たちが真実を知るなら、彼らは変革する機会を得るのだ。

路上生活女性が行ったように愛するようになり、神の愛する人々となれる

ある者は実行する。貧しい者から奪う公式の許可を得ていた取税人ザアカイは実行した。彼はすべてを返した。彼は貧しい人を襲って、いつまでもいつまでも、より豊かに、より豊かになる最優先事項を廃れさせた。廃れさせることによって、ザアカイは本当に生きる自分となり、愛し始めた。

今、イエスは死なれようとしている。それはどのように神の愛が私たちの内に宿るのか、そして私たちに新しい命を与えて下さるためである。

イエスは私たちの事実を述べられ、すべてを違うものにされる（新しくさせる）。

今朝ここに集まる私たちの多くは裕福ではない。しかし各々の私たちの心のどこかに、どのように愛するかを学ぶ必要性があるのだ。イエスは死なれようとしており、それは愛とは本当にどんなものであるか知ることができ、イエスを私たちの生涯へ招くのだ。

私たちは聖餐式で、まもなくイエスの体を私たちの体に受け入れる。  
それは私たちのために死なれたイエスの愛を、私たち自身に受け入れることであり、  
私たちはイエスのようになるのだ。  
聖餐のために聖壇に上がって来る時、あなたがホームレスの路上生活者と想像してほしい。  
そしてイエスはあなたを愛で満たされ、そして席に戻るのだ。  
それによってあなたが誰であるかを誇り、愛することができるのだ。

もし私たちが、家を、尊厳を、重要な立場を、私たちを屈辱してすべてを取り上げてしま  
った権力者たちが奪ったと感じるなら、もし私たちが、この物語の女性のように本当に  
貧しいと感じたなら、イエスはそのすべてを変えて下さる。  
イエスが私たちの内に生きておられるので、私たちは愛の力を持つ個々である。  
私たちは美しく着飾った個々である。私たちは神が喜ばれる個々である。  
私たちは愛する力を与えられている。それが聖餐を受けるすべてである。

イエスは私たちに復活を与えて下さった。毎日が水曜日となる。  
神は日々、貧困を、自己の憂いを、恐怖を、心配事を受け入れて下さる。  
そして私たちを神のたゆみない愛で、私たちを変えて下さる。  
何と素晴らしいことなのだ！ いつもの水曜日を復活の日曜日へと変えて下さる。  
神に感謝します。

路上生活女性に感謝する。その名前も私たちは知らない。  
その人はイエスに、本当の愛とはどのようなものかと示した。  
彼女のようになり、本当の愛とはどのようなものかと示すことができますように。

(文責長澤猛)